

令和4年度 市営交通事業の決算(速報)について

令和4年度の自動車事業及び高速鉄道事業の決算について収入・支出等の集計が終了しましたので、速報として報告します。この決算は監査委員の審査を経て市会に上程され、認定を受けて確定します。

○乗車人員・収入ともに一定程度回復するもコロナ前と比べ限定的

- ・乗車人員(特別乗車証を除く)は、前年度比 **バス+6.0%** **地下鉄+9.4%** と一定程度回復
- ・コロナ禍前の平成30年度比では、**バス▲16.6%** **地下鉄▲13.2%** と回復は限定的

○バス事業は3年ぶりの経常黒字、地下鉄事業は2年連続の経常黒字

◇バス事業は、

乗車料収入が前年度に比べ7億6,600万円増加し、
経常損益は2億4,500万円の黒字となりました。

◇地下鉄事業は、

乗車料収入が前年度に比べ31億6,600万円増加し、
経常損益は20億6,200万円の黒字となりました。

(単位：百万円)

区分		4年度 決算	3年度 決算	増△減
バ ス	乗車料収入	17,980	17,214	766
	経常損益	245	△1,120	1,365
地 下 鉄	乗車料収入	35,731	32,565	3,166
	経常損益	2,062	481	1,581

【自動車事業(市営バス)】



◆テレワークの定着等により、乗車料収入の回復は限定的

緊急的な対応としてバス車両の購入を見送り

●収支概況

テレワークの定着等によりコロナ前との比較では依然として減少していますが、乗車料収入は約**7.7億円増加**しました。

費用面では、電気料金、燃料代、原材料費等の高騰により動力費・経費が増加しましたが、緊急的な対応としての車両購入の見送りによる減価償却費の減少や人件費の減少などにより、**前年度に比べ、経常損益は13億6,500万円改善し、2億4,500万円の経常黒字**となりました。

●主な取組

- お客様の利用実態に合わせた路線の見直しによる運行の効率化、利便性の向上及び定時性確保の取組を実施
- 観光路線でのキャッシュレス決済の実証実験を実施
- 燃料電池(FC)バスを新たに2両導入
- 市内の学校や地域に向けた交通安全啓発活動を実施

主な取組

バスの乗り方教室



交通安全リーフレット



【高速鉄道事業(市営地下鉄)】



◆ バス事業と同様に乗車料収入の回復は限定的

車両の更新や安全確保に必要な老朽化対策等の工事を計画的に実施

● 収支概況

テレワークの定着等により、お客様のご利用はコロナ禍前までには回復しないものの、乗車料収入は前年度に比べ 31.7 億円増加しました。

費用面では、電気料金単価の上昇などにより動力費・光熱水費が増加したほか、減価償却費等が増加しましたが、人件費や修繕費の減少などにより、前年度に比べ、経常損益は 15 億 8,100 万円改善し、20 億 6,200 万円の経常黒字となりました。

一方で、資金面においては、過去に発行した企業債の償還による負担が大きく、前年度に続き資金不足となったため、特別減収対策企業債を 42 億 7,100 万円発行しました。

● 主な取組

- 安全性確保のため、引き続き大規模地震発生時に地下鉄の早期運行再開を図るための耐震補強や老朽化対策などの工事を実施
- ブルーラインの新型車両 4000 形を 5 編成導入、グリーンラインの 3 編成を 6 両化し運行を開始
- 相鉄・東急直通線開業に伴い、新横浜駅において新たな改札口を設け、新たな店舗やデジタルサイネージを設置
- 駅照明の LED 化

主な取組

ブルーライン 4000 形車両導入

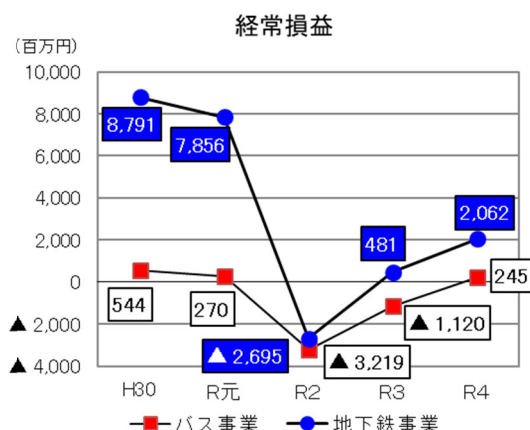
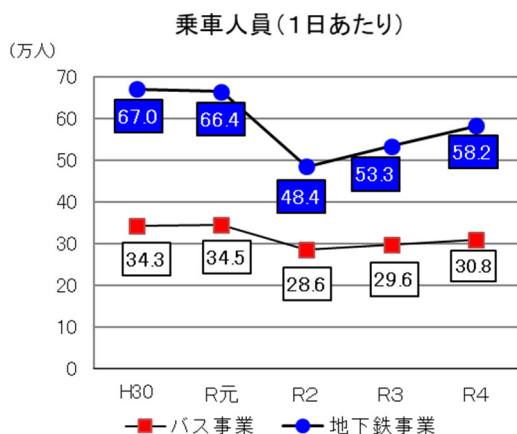


新横浜駅 中央改札口オープン



◆ 1日当たり乗車人員及び経常損益の推移

両事業を合計した市営交通の 1日当たり乗車人員は、約 89 万人 (バス約 30.8 万人 地下鉄約 58.2 万人 ※令和 3 年度：約 82.9 万人 +6.1 万人 +7.4%) となりました。



乗車人員の減、電気代や原材料費等の高騰、職員の採用難といった厳しい事業環境が見込まれる中でも、変化に適応しながら、安全で確実な輸送サービスを安定的に提供し続けます。

※計数等の詳細については、別添の資料をご覧ください。

お問合せ先

交通局経営管理課長 小林 哲也 Tel 045-671-3134

令和4年度決算速報

自動車事業会計

高速鉄道事業会計

資料編

横浜市交通局

令和4年度横浜市自動車事業会計 決算総括表(税抜き)

(単位:百万円)

区 分		令和4年度	令和3年度	増(△)減	増減率
		自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日	自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日		
営業 収益	(うち特別乗車証負担金) 乗 車 料 収 入	(5,426) 17,980	(5,408) 17,214	(18) 766	(0.3%) 4.4%
	広 告 料 収 入	148	155	△ 7	△ 4.5%
	そ の 他 収 入 (路線維持に対する繰入金等)	267	345	△ 78	△ 22.6%
	小 計	18,395	17,714	681	3.8%
営業 費用	人 件 費	12,917	13,311	△ 394	△ 3.0%
	(うち動力費) 経 費 等	(1,021) 5,000	(838) 4,750	(183) 250	(21.8%) 5.3%
	減 価 償 却 費 等	1,357	1,907	△ 550	△ 28.8%
	小 計	19,274	19,968	△ 694	△ 3.5%
営 業 損 益		△ 879	△ 2,254	1,375	-
営業 外 収益	国 庫 補 助 金	5	16	△ 11	△ 68.8%
	県 補 助 金	55	1	54	-
	一 般 会 計 補 助 金	692	653	39	6.0%
	長 期 前 受 金 戻 入	151	206	△ 55	△ 26.7%
	そ の 他 収 入 (資産活用による収入等)	365	388	△ 23	△ 5.9%
	小 計	1,268	1,264	4	0.3%
営業 外 費用	支 払 利 息 等	144	130	14	10.8%
	小 計	144	130	14	10.8%
営 業 外 差 引		1,124	1,134	△ 10	△ 0.9%
経 常 収 入		19,663	18,978	685	3.6%
経 常 支 出		19,418	20,098	△ 680	△ 3.4%
経 常 損 益		245	△ 1,120	1,365	-
特 別 利 益		-	-	-	-
特 別 損 失		4	-	-	皆増
純 損 益		241	△ 1,120	1,361	-
累 積 利 益 (△) 欠 損 金		△ 3,698	△ 3,957	259	-

自動車事業営業成績の推移

(単位:百万円)

区 分		平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算
営業 収益	乗車料収入	19,527	19,571	15,968	17,214	17,980
	広告料収入等	466	451	551	500	415
	小 計	19,993	20,022	16,519	17,714	18,395
営業 費用	人件費	13,345	13,688	13,691	13,311	12,917
	経費等	4,819	4,869	4,700	4,750	5,000
	減価償却費等	1,903	1,749	2,087	1,907	1,357
	小 計	20,067	20,306	20,478	19,968	19,274
営業損益		△ 74	△ 284	△ 3,959	△ 2,254	△ 879
営業 外 収益	一般会計補助金	298	269	338	653	692
	長期前受金戻入	79	78	162	206	151
	その他収入	350	351	377	405	425
	小 計	727	698	877	1,264	1,268
営業 外 費用	支払利息等	109	144	137	130	144
	小 計	109	144	137	130	144
営業外差引		618	554	740	1,134	1,124
経常収入		20,720	20,720	17,396	18,978	19,663
経常支出		20,176	20,450	20,615	20,098	19,418
経常損益		544	270	△ 3,219	△ 1,120	245
特別損益		△ 27	-	-	-	△ 4
純損益		517	270	△ 3,219	△ 1,120	241
累積利益(△)欠損金		907	270	△ 2,863	△ 3,957	△ 3,698
在籍車両数(両)		830	842	834	823	820
1日あたり乗車人員(人)		343,458	345,162	286,021	295,620	307,614

※ 金額は税抜

令和4年度 自動車事業会計貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部			
区分	4年度末	3年度末	増(△)減
固 定 資 産	9,155	10,145	△ 990
有 形 固 定 資 産	9,057	10,071	△ 1,014
無 形 固 定 資 産	42	18	24
投 資 そ の 他 の 資 産	56	56	—
流 動 資 産	9,732	8,895	837
現 金 ・ 預 金	7,024	6,124	900
未 収 金	1,416	1,289	127
未 収 運 賃	80	165	△ 85
未 収 収 益	947	1,067	△ 120
貯 蔵 品	228	211	17
前 払 費 用	37	39	△ 2
貸 倒 引 当 金	△0	—	△0
資 産 合 計	18,887	19,040	△ 153

(単位:百万円)

負債及び資本の部			
区分	4年度末	3年度末	増(△)減
固 定 負 債	10,005	10,527	△ 522
企 業 債	1,476	1,283	193
引 当 金	8,529	9,244	△ 715
流 動 負 債	5,090	4,833	257
企 業 債	449	518	△ 69
未 払 金	287	153	134
未 払 費 用	2,847	2,701	146
預 り 金	51	54	△ 3
前 受 収 益	376	370	6
引 当 金	903	860	43
そ の 他 流 動 負 債	177	177	—
繰 延 収 益	881	1,009	△ 128
長 期 前 受 金	881	1,009	△ 128
負 債 合 計	15,976	16,369	△ 393
資 本 金	5,778	5,778	—
資 本 金	5,778	5,778	—
剰 余 金	△ 2,867	△ 3,107	240
資 本 剰 余 金	258	258	—
建 設 改 良 積 立 金	573	592	△ 19
利 益 剰 余 金 (△) 欠 損 金	△ 3,698	△ 3,957	259
資 本 合 計	2,911	2,671	240
負 債 及 び 資 本 合 計	18,887	19,040	△ 153

令和4年度横浜市高速鉄道事業会計 決算総括表(税抜き)

(単位:百万円)

区 分		令和4年度	令和3年度	増(△)減	増減率
		自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日	自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日		
営業 収益	(うち特別乗車証負担金) 乗 車 料 収 入	(2,086) 35,731	(2,070) 32,565	(16) 3,166	(0.8%) 9.7%
	広 告 料 収 入	429	424	5	1.2%
	そ の 他 収 入 (駅 構 内 営 業 料 等)	619	574	45	7.8%
	小 計	36,779	33,563	3,216	9.6%
営業 費用	人 件 費	7,865	8,013	△ 148	△ 1.8%
	(うち動力費) 経 費 等	(1,901) 9,631	(1,103) 8,617	(798) 1,014	(72.3%) 11.8%
	減 価 償 却 費 等	19,627	18,577	1,050	5.7%
	小 計	37,123	35,207	1,916	5.4%
営 業 損 益		△ 344	△ 1,644	1,300	—
営業 外 収益	一 般 会 計 補 助 金	975	1,182	△ 207	△ 17.5%
	長 期 前 受 金 戻 入	4,293	4,305	△ 12	△ 0.3%
	そ の 他 収 入 (ST 線 受 託 工 事 収 益 等)	1,083	1,441	△ 358	△ 24.8%
	小 計	6,351	6,928	△ 577	△ 8.3%
営業 外 費用	支 払 利 息 等	3,808	4,339	△ 531	△ 12.2%
	そ の 他 支 出	137	464	△ 327	△ 70.5%
	小 計	3,945	4,803	△ 858	△ 17.9%
営 業 外 差 引		2,406	2,125	281	13.2%
経 常 収 入		43,130	40,491	2,639	6.5%
経 常 支 出		41,068	40,010	1,058	2.6%
経 常 損 益		2,062	481	1,581	328.7%
特 別 利 益		—	—	—	—
特 別 損 失		—	—	—	—
純 損 益		2,062	481	1,581	328.7%
累 積 利 益 (△) 欠 損 金		△ 144,357	△ 146,419	2,062	—

高速鉄道事業営業成績の推移

(単位:百万円)

区 分		平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算
営業 収益	乗車料収入	40,300	39,783	29,678	32,565	35,731
	広告料収入等	1,219	1,216	1,001	998	1,048
	小 計	41,519	40,999	30,679	33,563	36,779
営業 費用	人件費	7,933	8,330	8,131	8,013	7,865
	経費等	8,371	8,901	8,915	8,617	9,631
	減価償却費等	18,473	17,662	18,063	18,577	19,627
	小 計	34,777	34,893	35,109	35,207	37,123
営業損益		6,742	6,106	△ 4,430	△ 1,644	△ 344
営業 外 収益	一般会計補助金	2,565	1,891	1,317	1,182	975
	長期前受金戻入	4,655	4,442	4,414	4,305	4,293
	その他収入	2,004	2,521	1,264	1,441	1,083
	小 計	9,224	8,854	6,995	6,928	6,351
営業 外 費用	支払利息等	6,197	5,555	4,931	4,339	3,808
	その他支出	978	1,549	329	464	137
	小 計	7,175	7,104	5,260	4,803	3,945
営業外差引		2,049	1,750	1,735	2,125	2,406
経常収入		50,743	49,853	37,674	40,491	43,130
経常支出		41,952	41,997	40,369	40,010	41,068
経常損益		8,791	7,856	△ 2,695	481	2,062
特別損益		152	△ 445	100	-	-
純損益		8,943	7,411	△ 2,595	481	2,062
累積利益(△)欠損金		△ 151,716	△ 144,305	△ 146,900	△ 146,419	△ 144,357
1日あたり乗車人員(人)		669,970	664,377	483,672	532,814	581,661
企業債残高		344,984	336,858	326,186	320,290	317,961

※ 金額は税抜

令和4年度 高速鉄道事業会計貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部			
区分	4年度末	3年度末	増(△)減
固定資産	585,678	586,684	△ 1,006
有形固定資産	575,490	568,858	6,632
無形固定資産	311	262	49
建設仮勘定	9,756	17,443	△ 7,687
投資その他の資産	121	121	—
流動資産	15,830	16,731	△ 901
現金・預金	8,479	11,233	△ 2,754
未収金	5,380	3,726	1,654
未収運賃	545	425	120
未収収益	1,172	1,141	31
貯蔵品	253	205	48
前払費用	1	1	0
資産合計	601,508	603,415	△ 1,907

(単位:百万円)

負債及び資本の部			
区分	4年度末	3年度末	増(△)減
固定負債	295,253	301,181	△ 5,928
企業債	288,159	293,497	△ 5,338
引当金	7,094	7,684	△ 590
流動負債	43,026	43,432	△ 406
企業債	29,801	26,794	3,007
未払金	6,124	10,089	△ 3,965
未払費用	4,174	3,703	471
預り金	63	65	△ 2
前受収益	1,742	1,703	39
引当金	693	652	41
その他流動負債	429	426	3
繰延収益	146,428	148,471	△ 2,043
長期前受金	146,428	148,471	△ 2,043
負債合計	484,707	493,084	△ 8,377
資本金	229,290	224,969	4,321
資本金	229,290	224,969	4,321
剰余金	△ 112,489	△ 114,638	2,149
資本剰余金	31,867	31,781	86
欠損金	144,356	146,419	△ 2,063
資本合計	116,801	110,331	6,470
負債及び資本合計	601,508	603,415	△ 1,907